

数理科学演習

4 units 4th-year(whole year)

Shin-ichi Nakayama · ASSOCIATE PROFESSOR / DEPARTMENT OF MATHEMATICAL AND MATERIAL SCIENCES

Target コンピュータ発展と共に、近年めざましい発展を遂げている数学の分野に離散数学がある。離散数学は離散的な対象を扱う数学であり、論理回路、アルゴリズム、データ構造、情報理論その他多くの情報科学分野を学ぶのに必要な基礎知識である。本講義では、離散数学の中で特に集合論、組み合わせ論、グラフ理論について学ぶ。

Outline 離散数学について学ぶ。学んだことを確認するために、必要に応じて実習を行う。

Keyword *discrete mathematics, graph theory*

Fundamental Lecture “ネットワーク論”(1.0), “情報数学”(1.0), “network optimization”(1.0)

Relational Lecture “ネットワーク論”(0.5), “情報数学”(0.5), “network optimization”(0.5)

Notice 卒業研究テーマに関連した基礎知識の修得に積極的に取り組むこと。

Goal 各自の卒業研究テーマに沿って、自主的に研究をすすめる。

Schedule

1. セミナー形式で行うが内容は以下のとおりである。
2. 集合論
3. 組み合わせ論
4. グラフ理論

Evaluation Criteria 授業への取り組み状況および発表態度などをもとに総合的に評価する。

Re-evaluation 無

Textbook 受講生との相談による研究テーマ内容と基礎知識を判断した上で決定する。

Contents <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219270>

Contact

⇒ Nakayama (1204, +81-88-656-7223, shin@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL
(Office Hour: 月曜日 16時10分~17時)